

NEWS

しっかり市民派・ずっと無党派

未来にまっすぐ



吹田市議会議員いけぶち佐知子 通信

ブログ『未来にまっすぐ』<http://blog.goo.ne.jp/gogonet21>
いけぶち佐知子事務所 〒565-0851 吹田市千里山西 5-2-5 アクネビル
TEL/FAX06-4861-7418 ikebuchi@office.email.ne.jp

2014年 2月号

総合計画の議案は継続

12月議会で議案として出てきた総合計画の見直し議案について、いけぶちが所属する財政総務委員会に付託され、委員会で審査しました。

結論としては、承認も否決もなく、次の議会まで継続審査することになりました。

継続審査になると、その議会では審査の内容について報告しませんので、市民の皆さんにはなぜ継続になったか分からないと思います。そこで、いけぶち目線(視点)で、以下、ご報告いたします。

＜なぜ、「まちの将来像」まで変えるのか＞

まず、今回の総合計画の議案ですが、今の総合計画は第3次総合計画となっており、平成18年(2006年)から平成32年(2020年)までの15年間の計画です。この第3次総合計画の策定時には、それまでの総合計画が5年間、10年間であったこと

から、いけぶちは計画期間が長いと指摘しましたが、執行部は中間見直しを行うとして15年間のまま決めました。平成23年(2011年)から、中間見直しのため庁内での検証作業が始まり、審議会も開催し、今回の提案となったとのこと。

本来であれば、中間見直しですので、基本構想はそのままにして計画を見直す程度のことだと思いません。執行部は「抜本的に見直す」として、基本構想の神髄である「まちの将来像」も変えようとしていました。中間見直しどころか、実質的には全面改訂になっていました。これでも中間見直しなのでしょうか。

もちろん、もとの「まちの将来像」である「人が輝き、感動あふれる美しい都市(まち)すいた」に固執するものではありませんが、提案された「人・まち 元気創造都市 すいた」に変えなければならない理由がわかりませんでした。(裏面に続きます)

いけぶち佐知子 プロフィール

- 1957年 和歌山県生まれ。万葉集に出てくる妹背山や有吉佐和子の著書にもある紀の川のそばで生まれました。三人姉妹の真ん中。
- 1975年 国立大阪大学薬学部に入學し、2回生からは吹田市朝日町に。
- 1979年 大学を卒業後、製薬会社に勤務。
- 1982年 退社。子育てしながら医薬文献調査の在宅勤務。
- 1983年 千里山高塚に住む。
- 1992年 吹田市立女性センター(現男女共同参画センター)の講座マニアに。
- 1994年 約80倍の難関を突破し、同センターの非常勤職員として再就職。講座の企画運営を担当。社会教育主事資格取得(佛科大学通信課程)。
- 1999年 吹田市議会議員選挙に初挑戦、2764票いただき当選。

以来、2003年、2007年、2011年と連続4回当選。無党派市民派議員として活動中。曲がったことが嫌いな、まっすぐ人間。モットーは「行動すれば きっと変わる。」

いけぶち佐知子事務所 千里山まちかどサロン



月～金 10時～15時

お気軽にお越しください。

＜これまでの検証はしてきたのか？＞

また、抜本的に見直すのであれば、これまでの計画の進捗状況をはじめ、何が達成できていて、何が達成できていないのか、何が問題なのか、といった全面的な検証が必要です。委員会審査の中で検証の結果を示してくださいと、資料を求めましたが、できていませんでした。

＜地域別計画は本当に要らないのか？＞

今の総合計画は、全体計画とともに地域別計画もあります。よく言われる6ブロック構想というものです。吹田市内を6つの地域（ブロック）に分けて、それぞれの地域に必要な施設を配置し、行政サービスを提供しようとするものです。

中間見直しで提案されてきた総合計画案には地域別計画がありませんでした。今の6地域の分け方が生活圏域に一致しているかどうかの検討は必要だと思います。しかし、地域別計画がなくても大丈夫なのか？との意見が委員から出ましたが、市全体で計画を進めるので大丈夫との答弁では納得いきませんでした。

＜イラストのほうが大事なのか？＞

細かいことかもしれませんが、私がこだわった一つに子ども読書活動推進計画がどこにも書かれていなかったことがあります。生涯学習や学校教育の関係するページもすべて見ましたが書かれていません。

なぜ書いていないのか？と質問すると、答えは、1つのテーマで2ページを使うと決めているので、書くスペースがなかったと言うのです。

テーマごとにすいたんのイラストが入っていて、イラストを削ればスペースが増えます。極端なことを言えば、すいたんのイラストと重要な計画を書くこととどちらが大切なのか？ということなのです。

消防通信指令事務の共同運用

平成28年度（2016年度）から吹田市と摂津市で消防通信指令事務を共同運用することになりました。共同消防指令センターは吹田市消防本部の消防指令センターに設置します。これまでも摂津市とは相互応援していましたが、今後はより迅速に、相互に応援出動できるとのことです。

平成25年（2013年）7月～12月 議員会計報告

収入	議員報酬(*1)	3,510,000	預金利息	0	*1：6月から議員報酬を10%減額しています。 *2：6月から1年間、監査委員です。 *3：応援団には事務所の1F家賃、水光熱費、事務費、通信費を含んでいます。 *4：議員共済がなくなったので、ほぼ同額を個人で掛けています。
	議員報酬(期末)	1,579,500	前期より繰越	551,095	
	監査委員報酬(*2)	297,000	収入計	5,937,595	
支出	事務所2F家賃	300,000	税金	650,051	
	人件費	290,000	共済・互助会(*4)	735,100	
	事務雑費	0	年金・国保	462,000	
	交通費	100,322	生活費	1,500,000	
	通信費	81,141	生活費(期末分)	506,250	
	活動費	82,700	次期へ繰越	730,031	
	応援団(*3)	500,000	支出計	5,937,595	

＜議会改革特別委員会では・・・＞

いけぶちが副委員長を務めている議会改革特別委員会では、次の項目について協議をしています。①議員定数・報酬・政務活動費のあるべき像 ②議会報告会の開催 ③専門的知見の活用 ④委員会のインターネット放映 ⑤旅費の実費精算方式 ⑦議案・議案参考資料のpdf化 *①が議会改革にあたるかどうかは、個人的には疑問ですが、真摯にしっかりと協議していますヨ。

メールでお知らせします！

ご希望の方には、いけぶち佐知子・事務所から市政・議会情報やいけぶち佐知子応援団イベント情報を直接お知らせします。下記メールアドレスに「お名前」「ご住所」「メールアドレス(携帯アドレスも可)」「メール送信希望」とお書きの上、送信してください。Eメール：ikebuch@office.email.ne.jp